

令和2年度活動方針並びに事業計画

I 活動方針

次代を担う宮崎県の青少年が、将来を自らの手で切り拓く能力を身につけ、夢や希望の実現に向けて、心身ともに健やかに成長していけるよう、国及び宮崎県の施策と呼応し、青少年健全育成への県民意識を啓発する諸活動に取り組むことが、青少年育成県民会議の主たる目標である。

この目標を実現するため、青少年育成のための県民運動を地域ネットワークの中で展開することとし、次の活動方針を定め、各般の事業に取り組む。

- 1 事業の目標と内容の整合性を図り、効率的で効果的な運営に取り組む。
- 2 県民運動の方向性を明らかにし、関係機関、団体等と連携して啓発活動に取り組む。
- 3 県民会議と市町村民会議の一層の連携を推進する。

II 事業計画

1 明るい家庭づくりのための諸活動

(1) 重点目標

『共遊』『共食』『共話』『共汗』『共働』等、家族による共同体験活動の大切さについて啓発するとともに、「家庭の日」について広く県民に周知し、家庭を大切にしていこうとする意識を一層高める。

(2) 事業内容

ア 「家庭の日」ポスターコンクールの実施

事業内容項目		実施時期	備 考
1	ポスター募集	6月～8月	県下全小・中・高等学校及び特別支援学校から募集
2	ポスター審査	9月下旬	審査員～県立美術館勤務経験者、美術教育関係者等
3	ポスター作品展	10月～11月	県庁本館、宮崎銀行本店・宮崎支店、大型商業施設等
4	表彰式	10月～11月	知事表彰 ※知事～青少年育成県民会議名誉会長

イ 「家庭の日」啓発チラシ作成・配付

- (ア) 作成時期 … ポスター審査後11月～12月
- (イ) チラシ内容… ポスター作品（「家庭の日」最優秀賞・優秀賞作品等）
「家庭の日」優待制度の案内等
- (ウ) 作成部数 … 100,000部
- (エ) 配付先 … 小・中学生がいる県内全家庭

ウ 「家庭の日」のぼり旗の配付

- (ア) 配付時期 … 12月
- (イ) 配付枚数 … 県民会議事務局で各市町村に振り分けて配付
- (ウ) 配付先 … 各市町村の公共施設等（庁舎、公民館及び関係施設等）

エ 「家庭の日」広報啓発

啓発手段（媒体）		期 間	備 考
1	ホームページ	通年	「家庭の日」趣旨、ポスター作品等を掲載
2	広報紙	1 2月発行	優秀作品、入賞者名簿、市町村取組事例等、3,000部
3	カレンダー	次年度（年度暦）	ポスター作品を活用して2,000部作成、配付
4	のぼり旗	通年	各市町村の公共施設等に掲出
5	チラシ	2月発行	小・中学生がいる全家庭に100,000部配付

2 青少年の自覚を高め、自立と社会参加を促進するための諸活動

(1) 重点目標

青少年が、地域の様々な関わり合いをとおして心豊かに成長できるよう、社会の一員としての自覚を高めるとともに、青少年健全育成に対する県民の理解と関心を深める契機にする。

ア 「青少年の主張宮崎県大会」（国立青少年教育振興機構委託事業）及び関連行事の実施

事業内容項目		実施時期	備 考
1	作文募集	5月～6月	県下全中・高等学校及び特別支援学校等から募集
2	作文審査	7月初旬	第一次審査（審査員は国語科教育に携わった退職教員等）
3	発表審査	大会当日	本審査（審査員は主催者代表、マスコミ関係者等）
4	大会実施	8月6日（木）	会場…宮崎市民プラザ・オルブライトホール
5	事業報告	9月～12月	独立行政法人国立青少年教育振興機構へ事業報告
6	全国大会参加	11月	県大会最優秀賞及び優秀賞受賞者2名（中学生）と引率者を派遣
7	関連行事	未 定	「知事に伝えよう私の思い」 場所…県庁講堂 参加者…県大会の最優秀賞及び優秀賞受賞者5名と家族等
8	作文集作成	12月	県大会発表者等の作文掲載、500部作成、配付

イ 「立志の集い(立志式)」支援

(ア) 「立志の集い(式)」指導資料『はばたけ14歳』作成、県下全中学2年生へ配付

(イ) 実施状況調査の実施

3 地域における青少年育成を促進するための諸活動

(1) 重点目標

地域の青少年育成団体及び関係機関等との連携により青少年育成に係る県民運動を実施し、地域の青少年の成長を支援する。

(2) 事業内容

ア 明るいあいさつの声がひびく宮崎県づくりをめざした「県民さわやかあいさつ運動」の推進

イ 大人自身の姿勢や大人社会の在り方を省みて改善することをめざした「大人が変われば子ども

もも変わる県民運動」の推進

ウ 地域等の連帯を通じて青少年の健全育成活動を推進する「青少年育成・支援地域活動モデル事業」のモデル団体の指定及び助成

(ア) 助成対象 … 青少年育成活動に取り組む県内の青少年育成団体

(イ) 助成団体数… 8団体程度

(ウ) 助成金 … 1団体あたり100,000円程度

4 青少年の非行防止と社会環境の浄化を図るための諸活動

(1) 重点目標

国・県の施策と呼応して、地域の特性を生かした青少年の健全育成の取組を促進し、地域住民一体となった青少年健全育成運動を展開する。

(2) 事業内容

ア 国、県の取組と連動する青少年健全育成運動の実施

(ア) 青少年非行防止県民総ぐるみ運動（7月～8月）

(イ) 「社会を明るくする運動」全国強調月間（7月）

(ウ) 子ども・若者育成支援強調月間（11月）

(エ) 青少年を伸ばす運動（春・冬）

イ 非行防止活動等の地域活動を促進する「少年の日」ポスターコンクールの実施

事業内容項目		実施時期	備 考
1	ポスター募集	6月～8月	県下全小・中・高等学校及び特別支援学校から募集
2	ポスター審査	9月下旬	審査員～県立美術館勤務経験者、美術教育関係者等
3	ポスター作品展	10月～11月	県庁本館、宮崎銀行本店・宮崎支店、大型商業施設等
4	表彰式	10月～11月	知事表彰 ※知事～青少年育成県民会議名誉会長

ウ 「メディア安全指導員」の研修と活用

(ア) 研修内容と活用例

	研修種別	実施主体	内 容
研 修	スキルアップ研修講座	宮崎県・宮崎県青少年育成県民会議	◇7h×2回 ◇指導者～NPO法人
活 用	実施主体		活 用 例
	各市町村、幼稚園・保育所・小・中・高等学校等	地域支援	公民館講座等、地域での活用
		保護者支援	PTA主催行事、家庭教育学級での活用
学校支援		特別活動等での活用	

(イ) 研修に係る経費負担

指導費・指導者旅費 … 宮崎県及び県民会議負担

参加者旅費 … 宮崎県及び県民会議負担

(ウ) 活用に係る経費負担

謝金、旅費 … 実施主体（依頼団体）が負担

エ 宮崎県青少年補導センター連絡協議会との連携による非行防止活動等

5 青少年健全育成推進体制の整備

(1) 重点目標

青少年育成県民会議と市町村民会議及び関係機関等が緊密に連携し、青少年育成の体制づくりに努める。

(2) 内容

ア 青少年育成活動に係る国及び全国青少年育成県民会議連合会等、関係機関等との連携

(ア) 子供・若者育成支援のための地域連携推進事業研修会（国・九州ブロック）

(イ) 少年の主張全国大会

(ウ) 青少年育成九州地区会議（担当県 福岡県）

イ 青少年育成活動に係る青少年育成市町村民会議担当課との連携のための協議等

(ア) 市町村訪問の実施

① 対象～県内全市町村

② 内容～県民会議と市町村民会議の連携強化について

③ 期間～11月から12月の期間

(イ) 青少年育成に係る市町村民会議主催事業への参加

① 子どもの声を聞く会等

② 青少年育成市町村民の集い等

ウ 青少年育成県民会議の財政基盤強化

(ア) 会員の加入促進

エ 企業、事業所等との連携強化

(ア) 企業、事業所等と連携した広報活動の推進

オ 広報啓発活動の充実

(ア) ホームページの活用

(イ) 広報紙“はぐくむ”の活用（12月、3月）